

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館報編集協力会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館
〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



▲ 会を進行する企画広報部員

令和2年度笠懸地域文化祭実行委員会の会議が、7月16日(木)企画広報部会、7月21日(火)に実行委員会(各部会)が開催され、文化祭を中止とする方針を決定しました。

議題は、①今年度文化祭の開催可否について
②各部会の正副部長決め

文化祭中止！ 苦渋の決断

文化祭実行委員会

まずは展示部、イベント部、ステージ部の3部会に分かれ、部会が開かれまし
た。公民館から新型コロナウイルス対策を徹底することを盛り込んだ開催条件と、今年度文化祭の開催可否を決定するまでの流れが説明されました。その後、開催条件を確認した上での、各サークル・グループから参加するか否かとその理由が報告されました。それぞれの意見を集約し、部会としての考えをまとめ、部会は閉会しました。

各部会終了後、3部会の部長、副部長と企画広報部員が出席し、代表者会議が行われ、部会ごとに決定した方向性が報告されました。

3部会とも、新型コロナウイルス対策を徹底する公民館の開催条件に合わせることはできないとの結果になりました。



▲ 各部会の方向性が報告される

文化祭が始まって以来の決断となり、新型コロナウイルスの脅威にいつまでこの状態が続くのかと落胆するばかりでした。

来年度、文化祭ができることを願い、会議は終了しました。



新会長に上山氏 利用者の会総会

7月10日(金)笠懸公民館交流ホールにおいてみどり市笠懸公民館利用者の会の総会が開催されました。

大矢会長と中山館長の挨拶に続き、総会成立宣言が行われました。続いて議長
の選出が行われ、手塚忠男
さんが務めました。令和元
年度事業報告、決算報告、
会計監査報告、新役員
の承認、令和2年度事業計
画、収支予算案などが審議
されました。全議案とも
に承認され、新会長に上
山利夫さんが選出されま
した。新会長は、改めて
利用者の会の役割につい
て「利用者の会は、公
民館利用者同士の交流
と相互理解を深めると
共に、公民館運営に利
用者の意見を反映させ、
利用者自身による自主
運営、自主管理を推進
するため、利用者の活
動を支援することです」
と強調していました。

子どもまつり中止 各団体の意見が一致

令和2年7月16日(木)笠懸公民館で第1回笠懸地域子どもまつり実行委員会が開催されました。

子どもまつりは、子どもたちに夏休みの1日の思い出として実施したのが始まりで、現在は、笠懸公民館主催で、地域の青少年健全育成団体を中心となり、笠懸まつりと同日に、盛大に行われています。

実行委員会は、笠懸町子ども会育成会連合会、ガールスカウト群馬県第57団、ボーイスカウト桐生第17団、みどり市笠懸地域青少年育成推進員連絡協議会、みどり市PTA連合会で構成されています。

最初に中山館長より「新型コロナウイルスの感染拡大の中、厳しい環境での実施検討になりますが、皆様の慎重な審議をお願いします」と話がありました。次に、参加団体委員の自

己紹介が行われました。その後実行委員長、副委員長の選出があり、委員長に阿左美文雄さん(笠懸町子ども会育成会連合会)、副委員長に田中由郎さん(みどり市笠懸地域青少年育成推進員連絡協議会)、鈴木浩司さん(みどり市PTA連合会)が選ばれました。協議では、各団体の活動状況が報告されました。各団体とも総会も開けず、役員体制すら決まっていないう状況とのことです。

今年度、新型コロナウイルス対策を徹底した上で、子どもまつりを開催することとは、非常に困難であるとの意見が多く、実行委員会としては、中止とする方針を決定しました。

最後は、来年度の事業実施に向けた企画、協議を行うため、年度内に再度実行委員会を開催することを決め、閉会しました。

非常時に備え訓練実施！ 合同消防訓練

7月16日(木)笠懸公民館と笠懸野文化ホールが合同で消防訓練を実施しました。

笠懸公民館の料理実習室で火災が発生したことを想定し、両施設の職員が協力し合い、初期消火、避難誘導行動の確認がされました。当日は、実際に施設を利用していた人たちも協力し、避難を行いました。



▲ 消火栓からの放水を体験する中山館長

職員が、水消火器と消火栓を使用し、使い方の確認が行われました。火災が起こらないことが

より良い講座を目指して 市民講座運営委員会

みどり市市民講座運営委員会の会議が、7月2日(木)笠懸公民館で行われました。新型コロナウイルスの影響により、2ヶ月遅れの開催になりました。

会議では、令和2・3年度の新役員体制が決定されました。今年度の講座開催に向けて、昨年の反省点や課題も念頭に、内容やテーマ、方向性について協議されました。

昨年度は「知識を身につけ、知恵を育む」と題し、全5回の講座が開催されました。(第5講は新型コロナウイルスの影響で中止)

望ましいですが、もしもの時のために、今回のような日頃の訓練が大切です。職員だけではなく、公民館を利用する人も時々非常口や避難経路を確認するなど、非常時に備えた行動が大切だと感じました。

今年度は全3回の講座を予定し、開催に向け協議されています。

活発な意見交換の中、より良い講座を目指し、会議を終了しました。

- 令和2・3年度 新役員
- 委員長 松栄 準治
 - 副〃 上山 利夫
 - 企画調査部長 伊藤 寛美
 - 広報部長 小堀 次男
- (敬称略)



新型コロナウイルスを吹き飛ばせ!

八区子ども八木節教室

笠懸公民館と笠懸町第八区公民館の共催で「子ども八木節教室」が、7月25日(土)から八区公民館で開講しました。

開講式には、中山笠懸公民館長や、大澤区長、深澤地区公民館長が出席し、それぞれ挨拶をしました。

講師は、みどり市八木節連合会の亀津正夫さんです。

今年は、新型コロナウイルスの影響で笠懸町全区の納涼祭が中止となり、それ



▲ 子ども同士で教え合い

毎週土曜日、全4回の練習ですが、小学1年生から6年生までの20人が、笛や太鼓を持ち、元気に楽しく練習に励んでいます。

に伴い多くの区は、子どもたちの八木節教室も中止となりました。そんな中、八区では、来年に向けて休まず、今年も練習を実施することになりました。練習が開始される前に、講師の亀津さん、保護者、昨年度参加した子どもたちなどで早速、八木節を演奏し、会場を賑わせました。その後は、各グループに別れ、練習を行いました。練習中、上級生が下級生に教える場面もあり、八木節技術の向上だけではなく、学年を越えた交流の機会にもなっていました。



▲ 笛を習う上級生



▲ 周りを見ながらまずはまねて



▲ 初めて太鼓に挑戦

令和2・3年度みどり市社会教育委員

No.	氏名	No.	氏名
1	関 郁宏	11	土谷 芳治
2	園田 幸男	12	高草木 博
3	小林 美枝	13	前原 博彰
4	手塚 忠男	14	小林 幸治
5	関口 和洋	15	山本 百合子
6	小倉 秀明	16	新井 博介
7	西 恒亮	17	小林 セツ子
8	藤生 吉雄	18	岩崎 さわ子
9	高野 富由美	19	栗田 久美
10	成田 弘	20	針谷 健一

ようやく開催

社会教育委員委嘱式・第1回会議

コロナ禍で延び延びとなっていた令和2・3年度のみどり市社会教育委員の委嘱と、第1回の会議が7月1日(木)みどり市多世代交流館で開催されました。

初めに石井教育長より、代表の委員1人に委嘱状が手渡され、教育長のあいさつの後、役員の選出に入りました。人選では、委員から事務局一任との提案を受けた事務局が、議長に土谷芳治氏(笠懸町)、副議長

に前原博彰氏(東町)、高草木博氏(大間々町)の3氏が提案され、承認されました。

休憩後、第1回会議に入りました。報告事項2件、議事3件が審議され、これからの活動等が確認されました。また、会としてみどり市人権教育推進協議会委員に岩崎さわ子氏を推薦することが確認され、会議を閉じました。

初挑戦！簡単でもおもしろい

大人のボッチャ楽校

8月5日(水)多世代交流館
 でみどり市教育委員会主催
 の「大人のボッチャ楽校」
 が始まりました。

ボッチャは、東京2020
 パラリンピックの正式種
 目です。みどり市は、香港
 ボッチャチームのホストタ
 ウンになっており、その普
 及を目的に、今回の体験会
 が開催されました。

開催に先立ちあいさつを
 行った石井教育長は「まだ
 なじみのないボッチャにふ
 れて、楽しんで、宣伝して
 欲しい」と話していました。



初日の5日は、30人が参
 加し、講師の岩下さん在中
 心に、ルール説明が行われ
 ました。その後、ペアを作
 り、みどり市スポーツ推進
 委員の協力の下、4コート
 でボッチャ体験が行われま
 した。

参加者の大間々町在住の
 女性は「初めてボッチャを
 やったが、楽しくておもしろ
 い。子どもなど、広い世
 代で一緒にできるのが楽し
 い」と話していました。

7日には、笠懸公民館で
 も開催されました。市内外
 から18人が参加しま
 した。笠懸町在住の
 70代の女性は「名前
 は知っていたけれど、運
 動は苦手だけど、楽し
 い。初めてでも上
 手にできる。これな
 ら続けられそう」と
 話していました。

▲ ナイスプレーに思わず自分で拍手

この体験会は、10月



▲ スポーツ推進委員から説明を受ける参加者たち

中旬まで行われます。
 体験会が終了した後も、
 愛好者たちが集まり、サー
 クル活動につながるという
 ですね。ボッチャを通して
 様々な活動が生まれること
 を楽しみにしています。

【今後の予定】

多世代交流館 水曜日

9月2・16・30日

10月14日

笠懸公民館 金曜日

9月4・11日

10月2日

18時30分～20時30分

13時30分～15時30分

問合せ先：社会教育課

スポーツ振興係

0277(76)9846

職員紹介

会計年度任用職員

●大澤 弘江

会計年度任用職員として、
 お世話になり、9年目にな

ります。新型コロナウイル
 スの大流行により、公民館
 活動が中止になり残念です
 が、ご不自由をお掛けして
 おります。1日も早く皆様
 が安心してご利用いただけ
 るよう願っております。

参加者募集



Let's Play Bocce!!!

ボッチャを知らない
 あなたへ送る

はじめてのボッチャ

～親子でトライ編～

ボッチャとは

ボッチャは、パラリンピックの正式種目です。
 白いボール(ジャックボール)に、赤・青そ
 れぞれ6球ずつボールを投げたり、転がしたり、
 他のボールに当てたりして、いかに近づけるか
 を競います。老若男女、障がいの有無に関わら
 ず、全ての方が一緒に競い合え楽しめるスポー
 ツです。みどり市は、東京2020パラリンピ
 ック香港ボッチャチームのホストタウンになっ
 ています。

○日時 令和2年9月26日(土)
 9:30～12:00

●場所 笠懸公民館 交流ホール

○対象 みどり市内在住・在勤・在学の
 親子 先着8組 1組2人

(保護者+小学生以上の子ども)

●内容 ルール説明後、ボッチャの試合
 を体験します

○問合せ先 笠懸公民館 0277(76)2211

地域からのたより

はっぴ新調

七区

笠懸町第七区は、育成会のお祭り用はっぴを新調しました。衿字に『笠懸町第七区』と入っています。

残念ながら今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、八木節の練習もできず、納涼祭も中止となり、地区のみなさんにお披露目することができませんでした。

Wi-Fi設置

二区

笠懸町第二区は老人会の要望に応え二区公民館にWi-Fiを設置しました。

二区老人会カラオケ部は希望する曲のチップを購入し、カラオケを行っていましたが、通信カラオケで選

来年こそは、子どもたちが新しいはっぴを着て、元気に納涼祭で八木節を演奏できるようになることを楽しみにしています。



▲ 来年はこのはっぴを着て演奏を

曲や操作が容易にできるようにしたとの意見があり、区長に相談し、承認を得てWi-Fi設置となりました。

設置時は老人会員らに区長から、わかりやすい利用説明がありました。

現在、新型コロナウイルスの影響でカラオケは休止状態ですが、区長は「ぜひ区民のみなさんに利用してほしい」

区対抗野球大会

二区

みどり市区対抗野球大会代表者会議が7月17日(金)笠懸公民館で開催されました。大間々グラウンドで8月中に開催されるみどり市区対抗野球大会。みどり市内9チームの代表が集まり対戦チームをくじで決めました。新型コロナウイルス予防のため、選手や応援団も消毒や3密等に気を付けて行うそうです。優勝チームは秋の県大会出場が待っています。先のわからない状況ですが、少しずつ動き出しています。コロナに負けずに頑張ってほしいです。

と話していました。

通信環境が便利になり活動も活発になることを期待しています。



防災委員会

二区

笠懸町第二区防災委員会では、各地で起きている豪雨災害や今後起こるかもしれない災害に備えて、避難場所や避難経路について区民の皆様と考えていただけるよう、避難についてのお知らせを回覧しました。コロナ禍の今であっても災害の危険がある場所にいる人は、まず避難すること、避難とは避難所に行くことだけでなく、色々な方法を考えておくことが必要です。被災地で起こったことを、メディアが伝える情報や知識だけで遠くのできること

せず、自分たちのこととして考え備えることが大事です。上毛かるたに「雷と空つ風、義理人情」という群馬の自然と県民性を詠んだ札があります。近年はそんな情緒ある豊かな自然が大地震に突風、竜巻、豪雨に豹変し命を脅かすこともあります。新型コロナウイルス感染拡大防止による、各地区のお祭りや、イベントの中止、ソーシャルディスタンスで義理人情までも薄れつつある今、もう一度、防災について、考えることで命と地域のつながりを大切にし、一人ひとりの意識や備えで地域の防災力を高めていきたいですね。

笠懸町第4区

文化祭 開催

■日時
令和2年10月3日・4日(土・日)
3日(土) 9:00~17:00
4日(日) 9:00~15:00

■会場
笠懸町第4区地区公民館ホール

■出展作品
編み物・パッチワーク・短歌
俳句・絵手紙・習字・陶芸
木彫り・石器・土器
七宝焼き・油絵・水彩画
水墨画など

こえの ひろば

投稿

新「阿左美駅」開業なる

野利 哲

東武鉄道桐生線の阿左美駅が2020(令和2)年3月14日、新駅舎に移設となりました。これは、県道桐生伊勢崎線の通称阿左美ハイパスの拡幅に伴って、従

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

来の駅舎から300mほど新桐生駅寄りに移設となったものです。

現在、駅前ロータリー広場の整備工事が進められ、駅利用者の利便性を図り、まちづくりの拠点と位置づけているようです。完成すれば東京(浅草)方面からのお客様をお迎えする玄関口となるにふさわしい駅周辺

となることでしょう。

阿左美駅の歴史をひもとくと、開業が1937(昭和12)年5月5日で、1954(昭和29)年にはホームの拡張工事で縄文時代の住居跡が発見されました。旧ホームに立てばガラス越しに住居跡を見ることができました。そして、1960(昭和35)年3月、住居跡は群馬県の指定史跡となりました。

また、阿左美駅の名前の由来は、古くからこの地には沼があり、沼を「浅い海」または「浅い沼」とよばれ

お邪魔しま〜す♪

サークル

紹介 ③



今回、お邪魔したのは「アソニオンハセヨ」です。

韓国語を学ぶサークルで、訪ねたときは、新型コロナウイルスにより自粛していた時に考えた文を、それぞれが韓国語で発表していました。年に1回、韓国料理教室を開催し、親睦も深めていると

のことでした。

会員の北原さんは「韓流ドラマを字幕なしで見ることが目標」と楽しそうに言っていました。興味がある方は是非。

【代表】 佐藤 美代子

【連絡先】 0277

(76) 7359

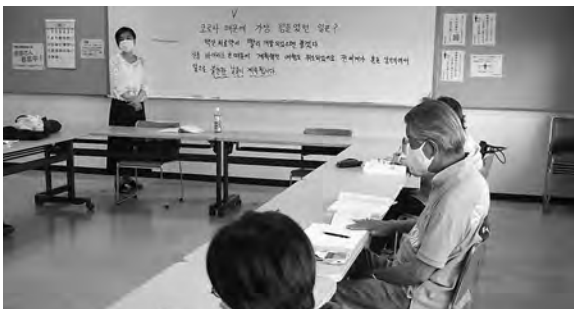
【活動日】 第2・4火曜日

13時30分~16時00分

【会員数】 8人(男性2人

女性6人)

【会費】 月額2,000円



▲ 自粛中に考えた文章を発表

ていたようで、駅名のルーツとなっているようです。新しい駅舎が供用開始となりました。みどり市の玄関口として大いに利用したいものです。



▲ 新たな玄関口になることを期待

私の人生観

笠懸町在住 上山 利夫

ある作家が老化は下山であると語った。人生は誕生から死まで続く。登頂が壮年期の仕事のピークだと考えれば、仕事を終えてからの下山は、老化を伴う自宅への帰り道となる。一方、登頂そのものが人生の目標だと考えれば、そこで死期を迎えるので下山することはない。どちらが正しいかは、人それぞれの考え方によるもので、客観的な正否

はないだろう。私の人生観では、登頂そのものが目的だと思いたい。頂への到着が人生で行う仕事のすべてであり、踏破によって万事が終わるのだ。そしてこの登山は、どのルートから登ってもいいし、またその年月はいくらかかってもいいということである。

私は、これを子育ての理念の基本として使いたい。最後まで全力を尽くし、諦めずに登る苦勞を重ねていくしかないのだ。

ゆるキャラグランプリ2020 -THE FINAL-



「みどモス」
投票ページへ



応援よろしくモス!

みどモス

エントリー No.10

9/25(金) 18:00まで
投票できます

みどり市「みどモス」ゆるキャラグランプリ

投稿

終戦後の日本

FUYUMI

私は恥ずかしながら、つい最近まで日本の恩人「ジャヤワルダナ氏」のことを知りませんでした。

ジュニウス・リチャードジャヤワルダナ氏は現スリランカ民主主義共和国「コロンボ生まれで、1978年71歳の時に初代スリランカ大統領に就任しました。

私たちが今あるのは、数えきれない恩のおかげであり、その受けた恩は日本人として、深く心に刻み、忘れてはならないと思います。

1951年9月、アメリカでサンフランシスコ講和会議が開催されました。日本にとって敗戦後の主権を回復するための重要な会議でした。しかし参加国の間では、日本に賠償を科し、今後は戦勝国によって分割統治するべきという主張もあり、会議での成り行き次第では、戦後復興の大きな

足枷になる可能性も。こうした中で、日本を自由な独立国にし、日本への賠償請求権を破棄することを主張し、その先行きに光をもたらしてくれました。

その会議でのジャヤワルダナ氏の名演説の内容を抜粋して紹介します。

「それは、我々アジアの諸国と日本との間には、長い間続いてきた深い関係があるからであります。また、アジア諸国の中で日本だけが独り努力にして、しかも自由で、そのために我々には日本を、保護者であり、また友であるとして見上げていたからであり、そして、アジアの人々が日本に対して抱いてきた高い尊敬のためであります。

我々は、アジアの限りなく多くの人々の生き方を気高いものにした。あの偉大な教導師の言葉、「憎しみは憎しみによって消え去るものではなく、ただ愛によってのみ消え去るものである」という言葉を信ずるからであります。これは仏教の創始者である仏陀の言葉

であります。

この条約案は、敗北した敵に対して、公正であると同時に寛大です。我々は日本に対して友情の手を差し伸べましょう」この演説のお陰で、日本は大きな制裁を科されることなく復興が進み、今日の繁栄の礎を築くことができました。

残念ながら、この偉大な恩人のことは、日本ではあまり知られていないようです。

私は多くの人に、この事実を知って欲しいと思います。

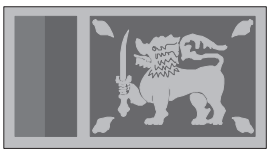
1991年に心からなる感謝と報恩の意を表すため、鎌倉大仏敷地内に顕彰碑が建てられました。

日本人として忘れてはならないこの事実、是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。うか。

参考資料

『月刊 致知』

5月号



四季の会 七月句会



草むしる夫に一言いゑぬ訳
姉と今日そろひの扇子初づかひ
退院の母の後追ふ夏の猫
親を待つ鶯の子二匹巢立つ朝
夫の指導すなをに聞きし夏料理
しんぎもん猫が暴る夏座敷
毒舌の妻の愛あり釣鐘草
合歓咲し中州は鷺にのつとられ
ほろほろと南天の花落つ路地の奥
心細き初入院や梅雨の窓
皮付きの桃の実まるごと句の味
やうやくに雨のあがりし梅雨晴れ間
くわがたを触れぬ孫や雨あがり
河鹿鳴くダム湖を巡る風やさし
のうぜんの垣根に登るまぐれ猫
風涼し旅するふたり五十年
短冊に願ひをこめる梅雨晴れ間
七十路のミックジャガー聴く夏の夜
藍染の着物をほどく夏座敷
色町のなごりを残す夏衣
終電の湊谷鉄道つきみ草
三年の余命宣告麻を縫ふ
虹の橋鹿田の山の雨あがり
吾が俳号は母の墓碑名はぐれ蟻
いつの間に似た者夫婦ひややつこ
夾竹桃毒ある花と知りつつも
夏野菜たっぷり入れるカレーライス
疫病の終息願ふ羽脱け鳥
高原の宿に咲きをり月見草
幕合間妻の差入れ鱧弁当
枝ぶりのよき花合歓咲くや遺跡山
再会の握手も出来ず夏マスク
のふぜんの花蔓からむ山の寺

- 前原 紫蘭 中谷 邦女 小林 孤一 山本 草秋 佐藤 小春 東宮 春水 川岸 星漢 越塚 勝鬼 多田冬 薔薇 小林 華笑 津久井 友禅 吉田 和義 梶沢 春蘭 久保 初風 今井 稔 糸井 初音 徳田 夕子 小此木 和音 横倉 雅 須田 仙寿 真下 山月 窪田 劍邦 村田 小町 糸井 梅光 村田 紅蘭 新羅 光海 金井 漢江 金井 光順 韓 百日紅 冠 二郎 石原 青蓮 宇野 勘大 金 光月

みどり市 スケッチ

vol.1

プロフィール

萩 芳岳

みどり市が誕生したのは2006(平成18)年3月27日、新田郡笠懸町、山田郡大間々町、勢多郡東村の2町1村が合併し、群馬県では12番目の市制となりました。地形は南北に長く、日本百名山のひとつ皇海山(すかいさん、標高2144m)を源流とする渡良瀬川に沿って集落が形成されています。鉄道ではJR両毛線の岩宿駅が笠懸地区に、東武桐生線の阿左美駅が笠懸地区と赤城駅は大間々地区に。上毛電鉄の赤城駅が大間々地区に、わたらせ渓谷鉄道が大間々と東地区に走り、鉄道が4路線あるのです。道路は国道50号と122号が市内を巡り、比較的利便性に富んでいる街

笠懸短歌サークル 七月例会より



大鍋は家族の歴史担ひたる不用になるも捨つるに迷ふ
知らぬ間に監視カメラが立っていたいつものコース散歩の道に
露地茄子も日照不足に成り悪く出荷も冴えず日差し待たる
眉掛けど口紅付けぬ外出はマスク着用おしゃれもはぶく
小まめな亡夫赤芽垣一手に刈りゐしが今後回し伸びゆくままに
「気の毒」と「大変」のほか声はなく豪雨禍続くニュースに浸る
子煩惱の息子にあれば父の日の礼は孫への図書カードとす

上村 征子
上山 利夫
橋内 文夫
久保田茂子
近藤ふさ子
関口 定夫
平山 勇

コラム 豆電球



「岳」と「山」の違い

山の名前には「岳」がつくものと「山」のつくものがある。この二つはどのような違いがあるのだろうか。

国語辞典で調べてみると、岳は「高く大きな山」とあり、山は「火山作用、浸食作用、造山作用によって地表にいちじるしく突起した部分。高くそびえたつ地形。また、その多く集まっている地帯」となっている。岳の意味の中に「高く大きな山。高山」とあり、一般的に山よりも

岳のほうが高い山につけられているようだ。実際に調べてみると、富士山以外は、槍ヶ岳、駒ヶ岳など、二位から一位までの山につけられていたのはすべて「岳」だった。

ちなみに登山家の間では、岩場が多い山のことを「岳」ということが多いのだが、国土地理院では、「岳」と「山」にそのような区別はつけていないらしい。

いずれにしても諸説はいろいろとある。自分が思うに、よく考えてみれば「岳」という字は山の上にあるのだから、山より高いのかも知れない。

ちよつと一息



現在、新型コロナウイルス感染症が日本全国で大してきている。いわゆる第2波の到来と言ってもよいのではないか。

国、都道府県でいろいろな施策を行っている。拡大防止は、最終的には、人間が対応しなければならぬ。そのためにも、都道府県からの迅速かつ正確な指示が求められる。打つ手、指示が遅くなればなるほど後手に回る。経済問題、感染拡大防止等、大変な時期だが、国民が信頼できる対策を望みたいと思う。

(仁)

かさかけ公民館だより(156号)3ページ中段の表題に誤りがありました。「令和元年度」の部分正しくは「令和2年度」です。お詫びして訂正いたします。

